

1:24 Scale Paper Craft 組み立て説明 1

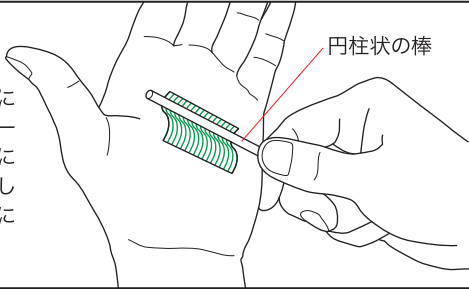
用意するもの

- はさみ ● カッターナイフ ● 定規 ● ピンセット
- のり(合成ゴム系接着剤がオススメ、または木工用接着剤)
- 折リスジを付けるための道具(鉄筆や、インクの切れたボールペン)
- 丸みを付けるための円柱棒(編み棒や鉛筆など)
- 紙の切り口着色用塗料(アクリル絵の具や、サインペンなど)
- つまようじ ● 工作用マット など

※ペーパークラフトをより美しく仕上げるためのコツや作り方はホームページ内のペーパークラフト入門を参考にしてください。

アールの付け方

片方の手のひらにパーツを乗せ、アールを付ける部分に円柱状の棒を押し当てながら充分にしごきます。



作り方

1. パーツを切り取り線に沿って切り離します。組み立て説明 5~6 のパーツリストを参考に切る線や折り目などを確認してください。
※パーツのカット面(紙の断面)は組み立て前に同色の絵の具やサインペンで、あらかじめ着色しておくとう仕上がりが美しくなります。
2. -----山折り、-----谷折りの線に沿って折り目をつけます。
鉄筆やインクの切れたボールペンなど、先のとがったものでスジをつけておくときれいに折れます。印刷面にキズを付けたくないときは紙の裏からスジを付けます。
※折るところはしっかり折るのがポイントです。
3. アール(丸み)をつけるところは、丸めたい部分の上に定規をあて、紙の端を持ち上げながら、定規をずらしてカールさせる方法と、左図のように円柱状のものを芯にして巻きつけながらしごく方法などがあります。
図の がアールをつけるところです。
4. 接着する前に組み立て図や完成写真をよく見て、どんな形になるのか仮組みをしてみます。同時にアールの付き具合も確認しましょう。
5. 接着剤は紙のへら(紙の余白を利用してへらを作る)や、つまようじなどを使ってうすくぬるときれいに仕上がります。
完成写真や組み立て図をよく見て、必ず、■の番号順に接着してください。
※基本的にパーツ番号の1から順に2, 3, 4...と組み立てていくのが約束です。
図中の は紙の裏側、 はのりづけするところを表しています。
パーツNo.後ろの L/Rは運転席から見て L は左側、R は右側を表しています。
※カッターナイフを使用する際は指など切らないよう充分ご注意ください。

1 折るところはしっかり折るのがポイントです。充分なアールを付けてから、ていねいに接着していきます。

片側ずつ ■の番号順に組み立てます。

3 片側ずつ ■の番号順に組み立てます。

左右とも差し込み穴は組み立て前に開けておきます。

少し凹ませます。

フェンダーラインに合わせて5mmほど山折りします。右側も同様です。

2

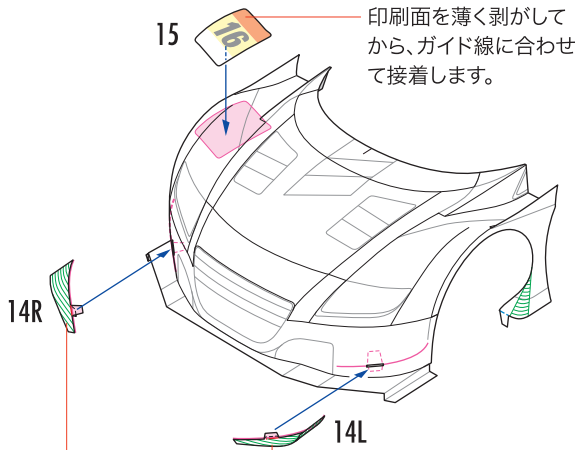
※図は左側です。
()内の番号が右側です。
右側も同様に組み立てます。

4

それぞれ中心を示す線を合わせてから、少しずつ接着していきます。



5

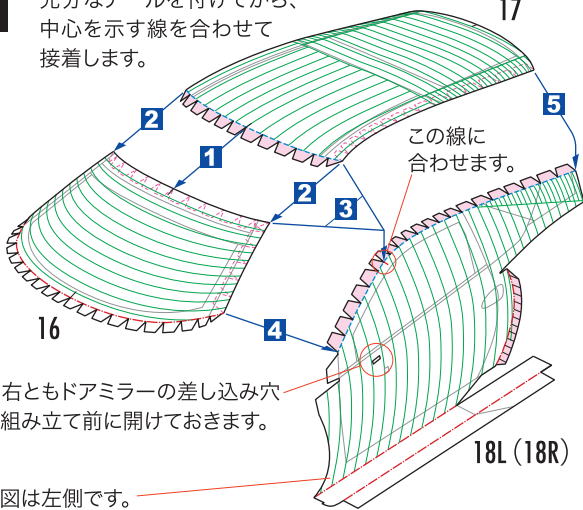


印刷面を薄く剥がしてから、ガイド線に合わせて接着します。

外側の線を切り取り、山折り線に沿って裏同士を貼り合わせてから、はさみマークがある方を切り取ります。ボディのガイド線に合わせて形を整えてから、エッジにのりを着け、のりしろを差し込んで開いて接着します。

6

充分なアールを付けてから、中心を示す線を合わせて接着します。



この線に合わせてます。

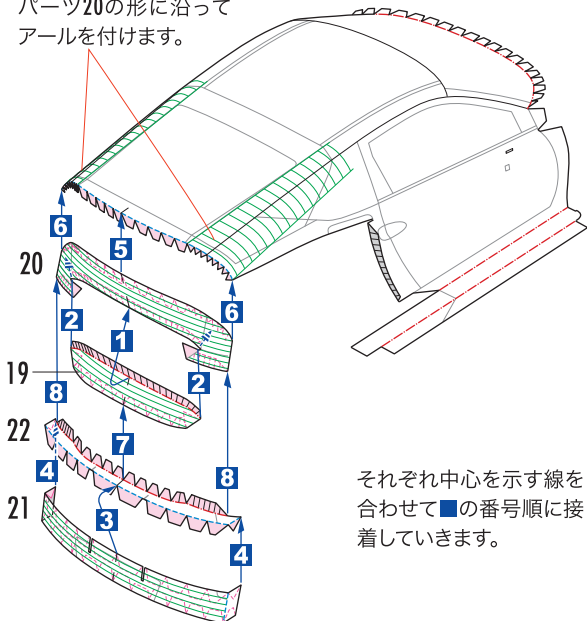
左右ともドアミラーの差し込み穴は組み立て前に開けておきます。

※図は左側です。

()内の番号が右側です。右側も同様に組み立てます。

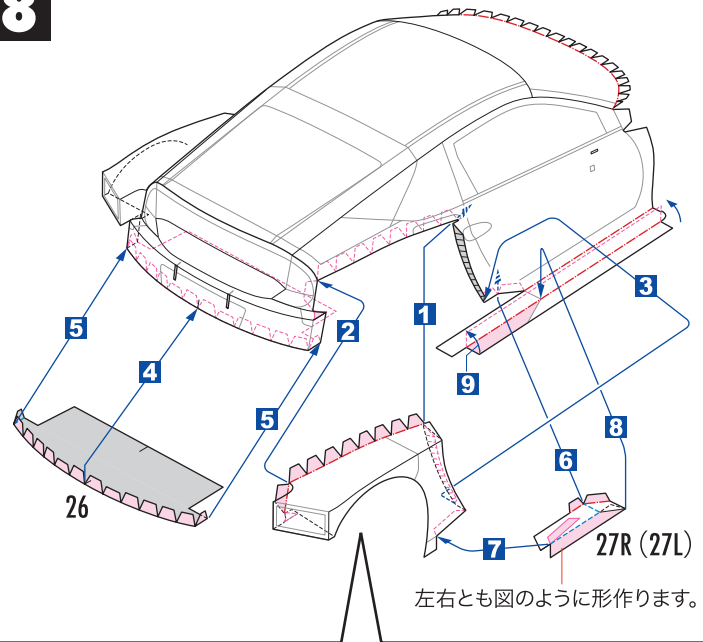
7

パーツ20の形に沿ってアールを付けます。



それぞれ中心を示す線を合わせて■の番号順に接着していきます。

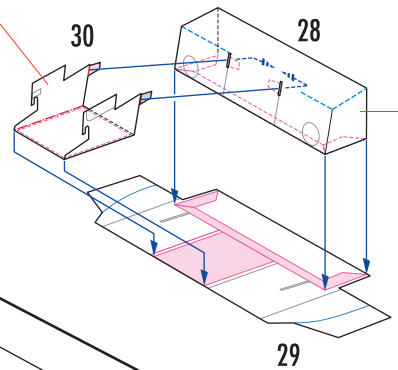
8



左右とも図のように形作ります。

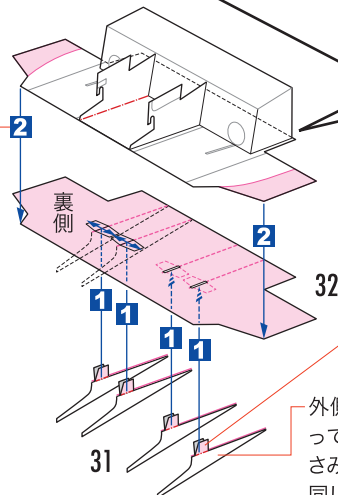
9

外側の線を切り取り、山折り線に沿って裏同士を貼り合わせてから、はさみマークがある方を切り取り、図のように形作ります。



図のように形作ります。

それぞれの端を合わせて接着します。



のりしろは差し込んで開いて接着します。のりしろ以外はエッジで接着します。

外側の線を切り取り、山折り線に沿って裏同士を貼り合わせてから、はさみマークがある方を切り取ります。同じものを4つ作ります。



10

外側の線を切り取り、山折り線に沿って裏同士を貼り合わせてから、はさみマークがある方を切り取り、図のように形作ります。

34

33R (33L)

※図は右側です。
()内の番号が左側です。
左側も同様に組み立てます。

差し込んで内側に折って接着します。
指が入りにくいので、つまようじの先などにのりをつけて接着するとよいでしょう。

12

39

40

外側の線を切り取り、山折り線に沿って裏同士を貼り合わせてから、はさみマークがある方を切り取り、図のように形作ります。

底面▲が前になります。

補強のため折り返すだけです。

互いの端を合わせ、片側ずつ接着していきます。

11

35L/36L/37L

38

丸める前に裏側を黒く塗ります。
継ぎ目を真下にして、エッジも接着します。

37R (37L)

裏側

36R (36L)

35R (35L)

※図は右側です。
()内の番号が左側です。
左側も同様に組み立てます。

13

41R

41L

▲が向かい合うように接着します。

補強のため折り返すだけです。

右側も同様に接着します。

ドアのカドを目安にボディ裏側に垂直に接着します。



43R

ウイングは山折り線に沿って裏同士を貼り合わせてから、下の図のようにアールを付けます。

42

43L

差し込んで開いて接着します。

上下を接着してから、つまようじなどを使って二枚貝のような形になるようにアールを付けます。

44L (44R)

45L (45R)

46 x 2

47 x 2

裏同士を貼り合わせてから切り取ります。

※図は左側です。
()内の番号が右側です。
右側も同様に組み立てます。

14

44L/45L/46

ウイングステーのカーブに合わせて形を整えてから接着します。

47

48

49

50

51

52

53(front) / 54(rear)

リヤタイヤ L

フロントタイヤ L

箱形に組み立てます。

同じものを2つ作ります。

パーツ48(車軸)は、タイヤハウスからくぐらせて、底面のガイド線を目安に位置を決めて接着します。

タイヤの向きは左右ともホイールのSSRのマークが向かって右になるようにセットします。車高やタイヤハウスとのすき間をよく見て、四輪がきちんと接地するように接着します。

差し込んで開いて接着します。

※タイヤの上下を決めるために、それぞれの継ぎ目を合わせて接着します。タイヤサイド面 50 とトレッド面 51 のアールをしっかりつけてから接着します。特に51の折り線をしっかり折ることがきれいに仕上げるコツです。

タイヤサイドは、すり鉢状に接着し、完全にのりが乾いてから、タイヤ部分だけ縁を返すように均等にふくらみをつけます。

継ぎ目位置

継ぎ目位置

継ぎ目位置

エッジにのりをつけます。

▼印を継ぎ目の位置に合わせます。

1

2

3

4

5

50

49

51

52

53(front) / 54(rear)

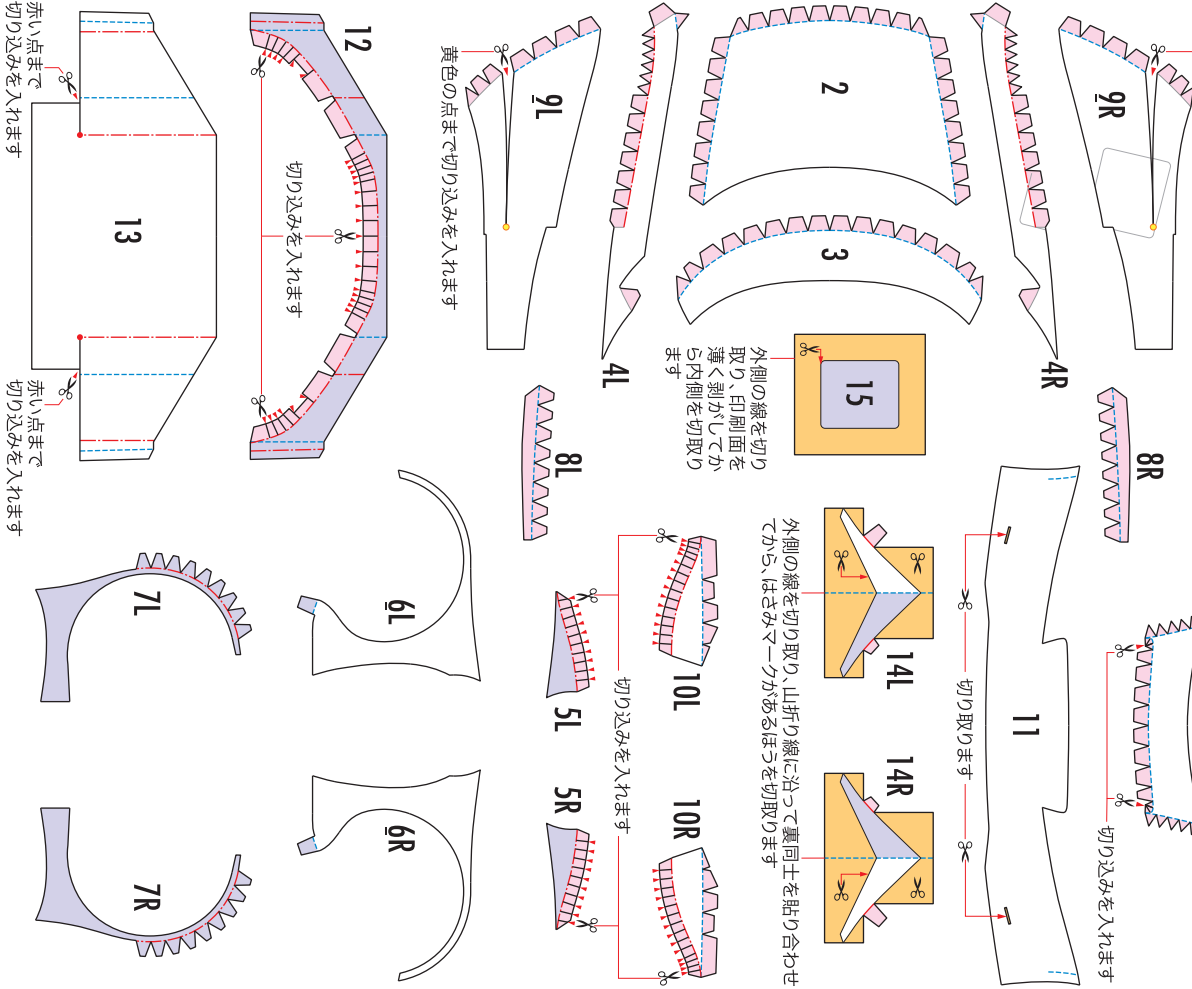
フロント タイヤ	L	50L / 49L / 51 / 52 / 53L	リヤ タイヤ	L	50L / 49L / 51 / 52 / 54L
	R	50R / 49R / 51 / 52 / 53R		R	50R / 49R / 51 / 52 / 54R



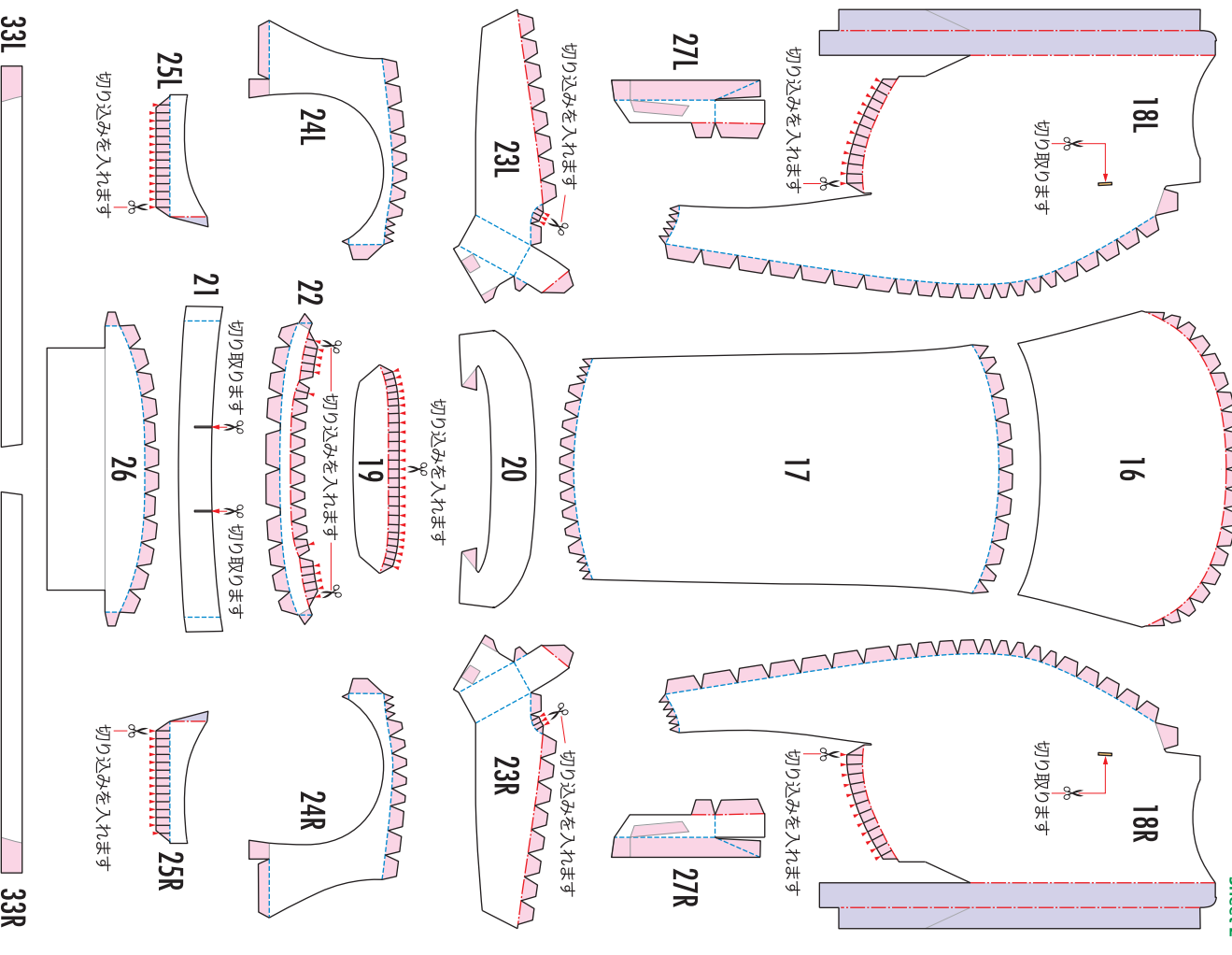
— 切る線 - - - 山折り ■ のりしろ 数字の後ろの L/R は運転席から見て
 - - - 谷折り ■ 裏にのり >8 切り取る(不要部分) Lは左側,Rは右側を表しています

黄色の点まで切り込みを入れます

Sheet 1

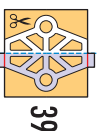
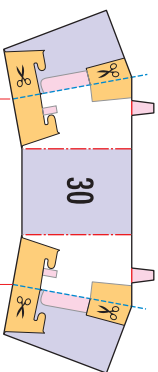
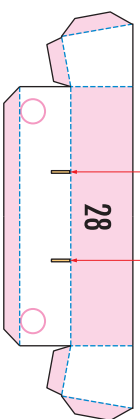


Sheet 2





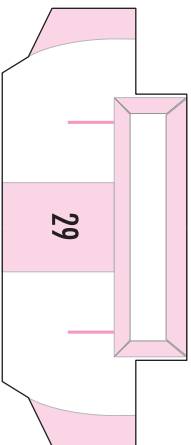
切り取ります



Sheet 3

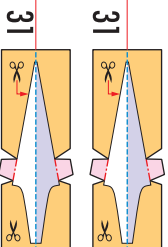
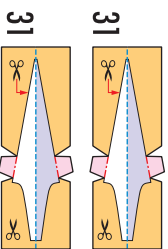
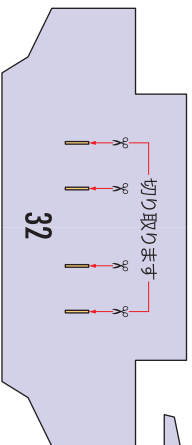
外側の線を切り取り、山折り線に沿って裏同士を貼り合わせてから、はさみマークがあるほうを切り取ります

裏側を黒く塗ります

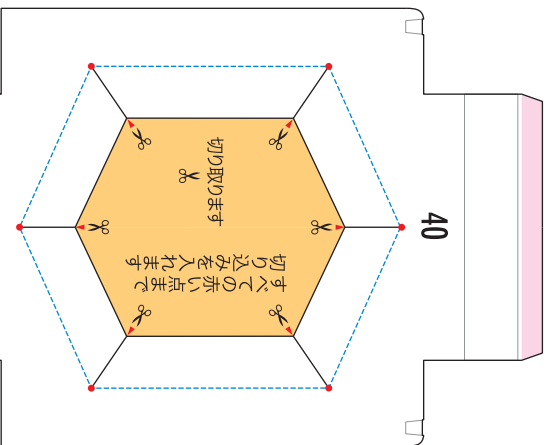


切り込みを入れます

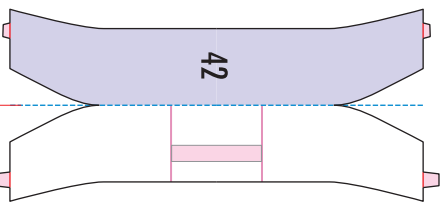
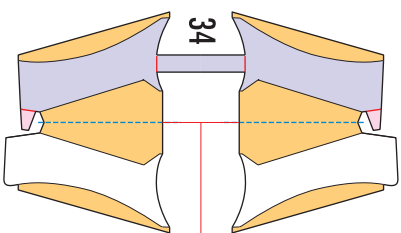
裏側を黒く塗ります



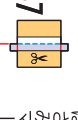
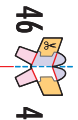
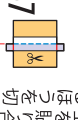
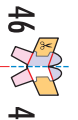
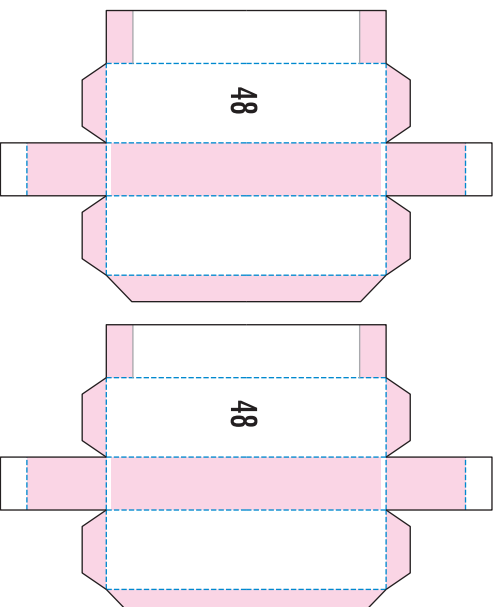
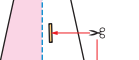
外側の線を切り取り、山折り線に沿って裏同士を貼り合わせてから、はさみマークがあるほうを切り取ります



切り取ります
すべての赤い点まで切り込みを入れます



山折り線に沿って裏同士を貼り合わせます



Sheet 4
外側の線を切り取り、山折り線に沿って裏同士を貼り合わせてから、はさみマークがあるほうを切り取ります

